

ザンビア共和国



快適・清潔・安全な

分娩室改装プロジェクト募金



ムワプラ診療所

目標

10万円

ザンビア共和国ムワプラ村の唯一の診療所。その分娩室を改装して、妊婦さんが快適に、清潔に、そして安心して過ごせる空間にするプロジェクト。その実現に必要な募金のお願いです。

「診療所がいいとは聞いてたけど、夫は別にいらなくて言うし。私のお母さんも友だちも家で産んでるわ。だから、うちで産んだの。子どもはこの通り元気よ。」

ムワプラ村ではお産は日常の風景です。たいていはお母さんと子どもは元気ですが、一方でたかだか人口6千人のこの村で、お産に伴ってお母さんや赤ちゃんが亡くなっている例を見聞きするのも事実です。

村唯一の診療所には分娩室と緊急時の薬が備わっていて、国家資格を持っている准医師が勤務しています。さらに医療費は無料です。それにもかかわらず、村の妊婦さんのうち診療所でお産をする割合は、わずか17% (2015年推定値) にとどまっています。(4ページ参照) つまり、大多数の妊婦さんは、医療従事者のいない自宅でお産をしています。上のお母さんが言っていることは、大勢の妊婦さんに当てはまることなのです。私たちTICOは、お産のときには診療所に行くことを推奨しています。そのために、准医師と共に分娩室を改装する計画を立ち上げました。

現在の分娩室の様子をご覧ください。(下写真)



計画では、ドアを新調してカーテンをつけてプライバシーを確保します。妊婦さんも付き添いの家族も休めるベッドを購入します。壁をきれいに塗り替え、床にタイルを敷き詰めます。機能的な収納を導入して、緊急時に備えます。お母さんたちが「これなら行ってみようかしら」、お父さんたちが「行かせてあげてもいいかも」と思ってくれるような空間にします。

このプロジェクトが実現すれば、より多くの妊婦さんたちが診療所に来て、安全なお産ができるようになります。これを実現させるために、是非あなたも協力してください。

★ 寄付の方法

振込用紙、又は、以下よりご寄付ください。

郵便振替 — 01640-6-37649 (加入者名) TICO

銀行振込 — 四国銀行 山川支店 (店番号344)

普通 0199692

特定非営利活動法人TICO

代表理事 吉田修

カナ入力の場合は、トクヒ) テイコ

クレジットカード — ホームページからご利用ください。

(<http://www.tico.or.jp/whatican/donations/credit/>)



お願い：寄付先「ムワプラ分娩室」と振替用紙の通信欄にお書き添えください。また、銀行振込、クレジットカード決済の場合は、該当する項目をお知らせください。

❖ムワプラ分娩室 (ムワプラ)